

NSG Group

化学物質管理 ポリシー

NSGグループでは、製品の基礎となる様々な化学物質(物質および混合物)、およびサプライヤーからの材料や副資材を使用しています。

化学物質の成分は多種多様であり、それに伴う危険性も大きく異なります。NSGグループは、使用・製造する化学物質や製品の特性から、人の健康や環境に対するリスクを特定し、管理することに全力を挙げて取り組みます。

私たちは以下のことを行います。

- 私たちが事業を行う国の化学物質に関する法律、および私たちが加入している組織やその他のプログラムの要求事項のすべてを遵守します。
- 製品・プロセスの研究、設計、開発において、化学物質の危険性を適切に考慮し、対応します。
- 従業員、請負業者、および当社敷地内で働く人々が、ラベル付け、輸送、保管、取り扱い、使用、廃棄、および緊急事態におけるそれぞれの化学物質安全性要件を認識し、遵守することを確実に行います。

有害性が知られているが、まだ規制で禁止されていない物質が、顧客や製品認証制度によって、要申告物質や制限物質に分類されることがあります。

NSGグループは、製品の成分開示に関する透明性の要求が高まっていることを認識しています。

そのため、NSGグループは

- 顧客からの禁止物質に関する要求に対して自社製品を調査し、その要求をサプライチェーンにおける材料や部品の仕様に落とし込み、必要に応じて代替や申告などを行います。
- 国際材料データシステム(IMDS)を活用し、自動車用部品のサプライチェーンに沿った製品成分情報の受領と報告を行います。

NSGグループのCEOは本ポリシーの承認に責任を負います。

サステナビリティ統括部長は本ポリシーの定期的な見直しと関連する規程の策定に責任を負います。

各事業部門長およびグループファンクション部門長はポリシーの実施に責任を負います。

当社グループのサステナビリティ委員会は、グローバルにパフォーマンスをレビューし関連活動について議論するための場を提供します。

管理監督者は本ポリシーが要求する手順の遵守に責任を負います。

細沼 宗浩

細沼 宗浩
日本板硝子株式会社
代表執行役社長 兼 CEO
2023年4月

NSG
GROUP